

事業区分
相談

平成27年度 事務事業評価シート

事務事業名		健康セルフチェック支援				所管	健康部 国民健康保険課		
事務事業の概要	事業の開始・終了年度		[事業開始]	平成 1 6 年度	[終了予定]	- 年度			
	根拠法令等	法令(義務)	[法令等名]	国民健康保険法					
	事業対象	台東区国民健康保険・後期高齢者医療制度の被保険者							
	事業目的	健康度チェックをきっかけとして、被保険者自らの健康への関心を高め、日常的な体調チェック、主体的な健康づくりにより、疾病の予防と早期発見、医療費の適正化を図る。							
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・年10回健康度チェックを実施し、骨量、血管年齢、物忘れ度、血圧、握力の測定を行い、保健師による結果説明と健康づくりのアドバイスを行う。 ・骨量、血管年齢、物忘れ度等を測定する機器を健康事業を行う団体に貸し出す。 							
	委託の有無	なし	委託内容						
	補助金の有無	都							
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	24年度	25年度	26年度		
	活動指標	健康度チェック実施回数	回	10	10	10	10		
		測定機器貸出回数	回	-	7	8	11		
	成果指標	健康度チェック参加者数	人	240	202	218	231		
		決算額	(単位：千円)			303	431	306	
	事務事業コスト	人にかかるコスト(人件費など)			1,889	1,573	3,174		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			303	431	307		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	0	0		
		総経費			2,192	2,004	3,481		
	財源項目	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			208	186	173				
一般財源(区負担額)			1,984	1,818	3,308				
前回評価から改善した事項	1回に2ヶ月分の申込みを受け付けることとし、各実施日に補欠を設け欠員の無いようにした。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	4	骨密度の測定結果等が手軽に得られことから希望者は増加している。						
	効率性	3	臨時職員として保健師を雇用するなど、効率的な事業運営を行っている。						
	手段の適切性	3	簡易な測定器で手軽に健康チェックができることから定着している。						
目的達成度	3	補欠枠を設けたが、当日欠席は僅かであった。ほぼ目標値を達成している。							
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性			
公平性を確保しながら効果的な事業運営を図っていく。						維持	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		